

入札番号 第 1 号

物 件 名 森林環境保全整備事業(濁川地区)

契約書(案)

林分条件調査表

位置図 1/20000

位置図 1/5000

植付条件因子表

(案)

## 造林事業請負契約書

発注者 分任支出負担行為担当官 米代東部森林管理署長 五十嵐 和人と請負者は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び契約内訳書、並びに令和8年1月15日に交付した国有林野事業製品生産事業請負契約約款、国有林野造林事業請負契約約款、素材の検知業務請負契約約款によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

案件名称	森林環境保全整備事業（濁川地区）
案件内容・仕様	別紙契約内訳書のとおり
契約金額 (税込み)	金 円 (うち消費税及び地方消費税相当額 円)
納入期限	令和9年2月5日
契約期間	令和 年 月 日（契約締結日の翌日）～令和9年2月5日
納入場所	小滝外6国有林3001林班は小班外
契約保証金	免除
備考	

この契約書の締結の証として、本文書に対し発注者及び受注者が署名を行ったものを本システムで保存し、長期に渡って当該契約の成立及び内容を立証する。

令和 年 月 日

発注者 秋田県大館市上代野字中岱3-23  
分任支出負担行為担当官  
米代東部森林管理署長 五十嵐 和人

請負者

## 契約内訳書

1 事業名、請負物件、契約面積、請負予定数量、請負予定単価、請負予定金額、事業場所及び生産完了検査場所

事業名	請負物件	契約面積	請負予定数量	請負予定単価	請負予定金額	事業場所	生産完了検査場所
					契約書のとおり		

2 事業期間

自 令和 年 月 日  
至 令和 9年 2月 5日

3 選択条項 別冊約款中選択される条項は次のとおりである。

(選択されるものは○印、削除されるものは×印。)

適用削除の区分	選択事項		選択条項
×	契約保証金の納付		第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供		第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証		第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証		第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結		第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品		第15条
×	前金払	分の 以内	第35条第1項
×	中間前金払		第35条第4項
○	部分払	月1回以内	第38条
×	国庫債務負担行為に係る契約の特則		第40条

別紙1

技術提案事項の履行確保

受注者は、令和　　年　　月　　日付けで提出のあった技術提案書で提示した技術等については、次のとおり評価された項目及び内容の履行を確保するものとする。

項目	評価	内容
事業計画の工程管理		事業計画の工程管理及び工程管理に係わる工夫・提案
事業の計画・実施に係わる提案		事業計画上の考慮事項に係わる工夫・提案
		自然環境への配慮、生産性向上に係わる工夫・提案
		品質管理に係わる工夫・提案
		安全対策に係わる工夫・提案

請負事業内訳書

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量	備考
3001は		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	510	
3001に		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	304	
3001ほ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	38	
3001へ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	107	
3001ち		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	557	
3001り		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	445	
3001ぬ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	450	
3001る		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	865	
3001わ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	135	
3001か		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	174	
3001よ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	19	
3001た		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	143	
3001れ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	126	
3001な		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	306	
3001ら		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	87	
3001む		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	261	
3001う		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	260	植付 スギコン(少花粉)1,850本
3001の		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	265	植付 スギコン(少花粉)3,500本
3001く		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	127	
3005い		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	30	
3005い1		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	18	
3005い2		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	9	
3005ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	262	

請負事業内訳書

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量	備考
3005は		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	99	
3005に		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	180	
3005ほ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	262	
3005と		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	169	
3005ち		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	97	
3005り		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	173	
3005る		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	306	
3005わ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	127	
3005か		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	182	
3005よ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	237	
3005た		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	158	
3005れ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	326	
3005そ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	195	
3005ね		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	250	
3005な		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	261	
3006い		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	297	
3006い1		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	235	
3006い2		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	189	
3006ろ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	276	
3006に		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	18	
3006ほ1		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	200	
3006ほ2		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	239	
3006ほ3		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	314	

請負事業内訳書

林小班	伐区	材種	作業工程	予定数量	備考
3006ほ4		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	285	
3006ほ5		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	217	
3006ほ6		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	202	
3006へ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	134	
3006ぬ		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	154	
3006る		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	276	
計		一般材 低質材	伐木造材・集材 ・運材・巻立	11,556	

## 検知業務請負作業内訳書

単位: m<sup>3</sup>

物件番号	材 種	作業工程	予 定 数 量	備 考
	素 材	(1) の業務	4, 725	
		(2) の業務	468	
		(5) の業務	5, 363	
		計	10, 556	

### 検知業務請負（作業内容）

- (1) の業務 素材の長級・径級を測定、木口表示を行い、指定野帳に記入し、卷立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (2) の業務 素材の長級・径級を測定、品等格付け、木口表示を行い、指定野帳に記入し、卷立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。
- (5) の業務 低質材及び低評価一般材の層積検知（縦、横、高さを測る）を行い指定野帳に記載し、卷立標示板の貼り付け、スプレーの塗布を行う作業。

## 特記仕様書

- 1 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
- 2 国有林材の生産量の調整の必要が生じた場合には、生産調整に可能な範囲で協力する。
- 3 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬するときの支障とならないようにする。
- 4 本契約は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムをする物件であり、直送システムの予定数量は1,000m<sup>3</sup>とする。なお、安定供給システム販売の公募において、直送システムに関する企画提案の申請がない場合は、山元土場での巻立経費及び検知数量を変更する。  
※直送システムとは、山元土場での検知は行わず、安定供給システム協定者の自動選別機で計測された本数・材積を採用する方法。

## 請 負 事 業 內 訪 書

## 別紙2

### 特約事項（製品生産事業）

農林水産省では、専門家による検討等を重ね、今般、野生いのししにおけるアフリカ豚熱（以下、「ASF」という。）の感染確認時の具体的対応が取りまとめられ、都道府県へ通知されたところ。

ASFは、ASFウイルスが豚やいのししに感染することによる発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病であり、ダニによる媒介、感染畜等との直接的な接触により感染が拡大し、有効なワクチンや治療法はなく、発生した場合の畜産業界への影響が甚大であることから、我が国の家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられている。

のことから、下記について順守すること。

#### 記

##### 1. 平時における対応について

山林での作業用の靴の履き分けや、下山時や帰宅時の靴及びタイヤの土落とし等、感染防止対策に協力する。

また、野生いのししの死体発見時には死体が所在する県の家畜衛生部局に速やかに通報するとともに、米代東部森林管理署等へ連絡すること。

##### 2. 感染の疑いが生じた場合の対応

ASF対策として、野生いのししの感染が確認された場合の各県が実施する防疫措置に基づき、消毒ポイントにおける消毒の実施や帰宅後の靴底の洗浄消毒等に協力すること。

また、各県の行う立入制限等の防疫措置等を踏まえ、本契約の作業を一時中止する可能性がある。

一時中止となった場合は、国有林野事業製品生産事業請負契約約款第20条により対応する。

84

卷五

1

113

1

84

卷五

1

1

1

1

1

1

1

1

四

卷五

木  
二

卷之三

東  
大

一  
米

1

黑  
用

管

林  
二

六

א-ב-ג-ה

物件番号	1	森林環境保全整備事業(濁川地区)
物件名		

年月	伐採方法	事業区分	林種	林小班	主要樹種	樹齡	立木資材量			生産量			伐倒量			集・造			小運搬			予定作業量			備考		
							本数	材積 m <sup>3</sup>	本	N	L	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	計	m <sup>3</sup>	方法	数量	m <sup>3</sup>	片造面積	m <sup>3</sup>	数量	m <sup>3</sup>	森林作業道設	林地保全	砂利 数量	土場 数量	作設
3001.1.8	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	4.86	25	26	1,193	857	0.72	504	6	510	全木	857	プロセッサ	510	2283	510	9,300	210	210	中	小運費安値	8.9	面送
3001.1.11	水涵保	カラマツ	70	育成受光伐	育成受光伐	8.15	24	38	570	675	1.18	304	0	304	全木	675	プロセッサ	304	1729	304	9,300	304	304	緩		8.9	
3001.1.13	水涵保	スギ	70	育成受光伐	育成受光伐	0.7	25	38	47	58	1.23	38	0	38	全木	58	プロセッサ	38	2546	38	9,300	38	38	緩		8.9	
3001.1.16	水涵保	スギ	70	育成受光伐	育成受光伐	1.30	25	32	234	176	0.75	107	0	107	全木	176	プロセッサ	107	1800	107	9,300	107	107	緩		8.9	
3001.1.19	水涵保	スギ	52	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	5.22	25	26	1,277	920	0.72	550	7	557	全木	920	プロセッサ	557	255	557	10,100	357	357	中		9.7	直送
3001.1.21	水涵保	スギ	52	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	4.18	25	26	1,020	737	0.72	440	5	445	全木	737	プロセッサ	445	1,372	445	9,600	445	445	中		9.2	
3001.1.24	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	4.29	25	26	1,048	756	0.72	445	5	450	全木	756	プロセッサ	450	1,390	450	9,300	450	450	緩		8.9	
3001.1.26	水涵保	カラマツ	69	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	25.92	25	30	3,436	2,225	0.65	568	297	865	全木	2,225	プロセッサ	865	1,519	865	9,300	865	865	緩		8.9	
3001.1.28	水涵保	カラマツ	72	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	0.07	25	26	463	354	0.76	85	50	135	全木	354	プロセッサ	135	131	135	9,600	135	135	緩		9.2	
3001.1.31	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	2.36	25	24	458	282	0.62	170	4	174	全木	282	プロセッサ	174	556	174	9,300	174	174	中		8.9	
3001.1.31	水涵保	スギ	73	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	0.19	25	28	35	30	0.86	18	1	19	全木	30	プロセッサ	19	383	19	9,500	19	19	緩		9.1	
3001.1.31	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	2.02	25	24	390	241	0.62	139	4	143	全木	241	プロセッサ	143	93	143	9,200	143	143	中		8.8	
3001.1.31	水涵保	カラマツ	72	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	3.8	25	24	429	331	0.77	79	47	126	全木	331	プロセッサ	126	496	126	9,300	126	126	緩		8.9	
3001.1.31	水涵保	スギ	68	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	3.34	25	26	848	562	0.66	243	63	306	全木	562	プロセッサ	306	1,439	306	8,800	306	306	緩		8.4	
3001.1.31	水涵保	カラマツ	67	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	1.45	25	30	249	223	0.90	73	14	87	全木	223	プロセッサ	87	503	87	8,800	87	87	緩		8.4	
3001.1.31	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	3.71	25	24	716	443	0.62	254	7	261	全木	443	プロセッサ	261	494	261	8,300	261	261	中		7.8	
3001.1.31	水涵保	スギ	67	誘導伐	誘導伐	0.76	49	24	829	455	0.55	219	41	260	全木	455	プロセッサ	260	1,881	260	8,300	260	260	緩		7.8	
3001.1.31	水涵保	カラマツ	72	誘導伐	誘導伐	1.45	50	32	1,534	685	0.43	166	99	265	全木	685	プロセッサ	265	932	265	8,300	265	265	中		7.8	
3001.1.31	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	1.81	25	24	345	216	0.63	124	3	127	全木	216	プロセッサ	127	178	127	8,300	127	127	中		7.9	
3001.1.31	水涵保	スギ	37	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	0.68	25	22	109	54	0.50	29	1	30	全木	54	プロセッサ	30	258	30	1,600	30	30	緩		8.9	
3005.1.1	水涵保	スギ	94	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	0.13	25	36	20	25	1.25	18	0	18	全木	25	プロセッサ	18	242	18	1,600	18	18	緩		8.9	
3005.1.2	水涵保	スギ	40	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	0.20	25	22	33	16	0.48	9	0	9	全木	16	プロセッサ	9	98	9	1,600	9	9	緩		8.9	
3005.1.3	水涵保	スギ	40	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	4.06	25	18	1,512	448	0.30	254	8	262	全木	448	プロセッサ	262	766	262	1,600	262	262	中		9.1	
3005.1.3	水涵保	スギ	37	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	2.27	25	22	369	179	0.49	95	4	99	全木	179	プロセッサ	99	479	99	1,600	99	99	緩		9.1	
3005.1.3	水涵保	スギ	50	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	2.77	25	18	1,037	306	0.30	174	6	180	全木	306	プロセッサ	180	659	180	1,600	180	180	急		9.1	
3005.1.5	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	4.05	25	18	1,511	447	0.30	254	8	262	全木	447	プロセッサ	262	809	262	2,300	262	162	急		9.8	
3005.1.7	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	保育間伐(活用型)	2.61	25	18	971	288	0.30	163	6	169	全木	288	プロセッサ	169	2076	169	2,300	169	169	急		9.8	

81

森林管理署  
物件番号  
物品种名  
森林環境完全整備事業(瀬川地区)  
米代東部森林管理署

量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。

面積は伐採面積とする。

森林作業道作設の林地傾斜柵は以下の区分とする。  
傾 10°-12° 中 12°-15° 高 15°-20°

以上、距離標識の市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位とする。

伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路)

その他必要な項目があれば備考欄に記載する。

## 濁川 位置図

1 : 20,000

328.1

大森山

小坂町

0079

0078

0077

0076

0075

0074

0073

0072

0071

0070

0069

0068

0067

0066

0065

0064

0063

0062

0061

0060

0059

0058

0057

0056

0055

0054

0053

0052

0051

0050

0049

0048

0047

0046

0045

0044

0043

0042

0041

0040

0039

3008

3005

3006

3007

3001

3002

3003

3004

3009

3012

3011

3001

3009

### 凡 例

列状間伐(保育間伐)

複層伐(誘導伐)  
植付

0070

0071

0072

0073

0074

0075

0076

0077

0078

0079

0080

0081

0082

0083

0084

0085

0086

0087

0088

0089

0090

0091

0092

0093

0094

0095

0096

0097

0098

0099

0100

0101

0102

0103

0104

0105

0106

0107

0108

0109

0110

0111

0112

0113

0114

0115

0116

0117

0118

0119

0120

0121

0122

0123

0124

0125

0126

0127

0128

0129

0130

0131

0132

0133

0134

0135

0136

0137

0138

0139

0140

0141

0142

0143

0144

0145

0146

0147

0148

0149

0150

0151

0152

0153

0154

0155

0156

0157

0158

0159

0160

0161

0162

0163

0164

0165

0166

0167

0168

0169

0170

0171

0172

0173

0174

0175

0176

0177

0178

0179

0180

0181

0182

0183

0184

0185

0186

0187

0188

0189

0190

0191

0192

0193

0194

0195

0196

0197

0198

0199

0200

0201

0202

0203

0204

0205

0206

0207

0208

0209

0210

0211

0212

0213

0214

0215

0216

0217

0218

0219

0220

0221

0222

0223

0224

0225

0226

0227

0228

0229

0230

0231

0232

0233

0234

0235

0236

0237

0238

0239

0240

0241

0242

0243

0244

0245

0246

0247

0248

0249

0250

0251

0252

0253

0254

0255

0256

0257

0258

0259

0260

0261

0262

0263

0264

0265

0266

0267

0268

0269

0270

0271

0272

0273

0274

0275

0276

0277

0278

0279

0280

0281

0282

0283

0284

0285

0286

0287

0288

0289

0290

0291

0292

0293

0294

0295

0296

0297

0298

0299

0300

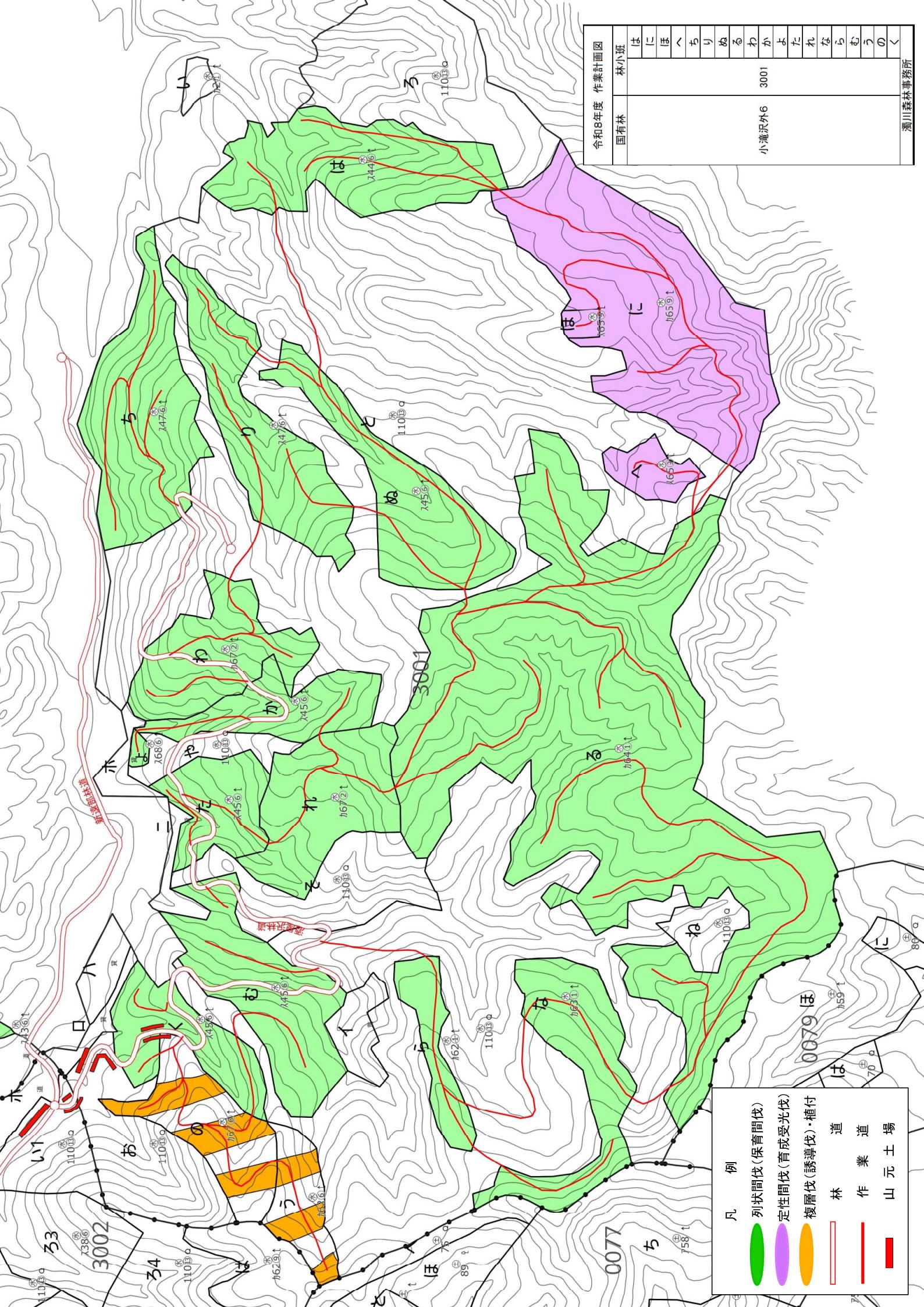
0301

0302

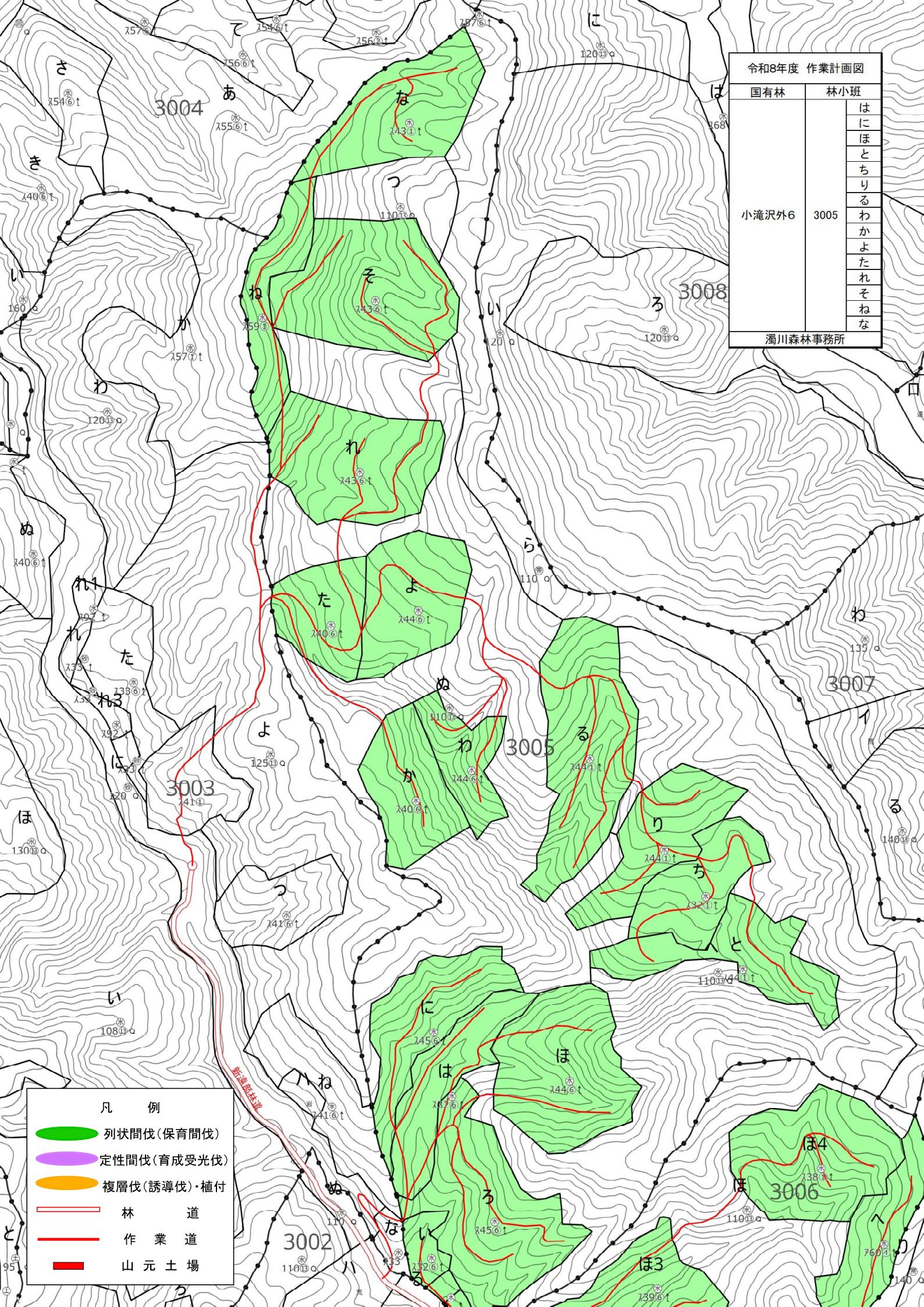
0303

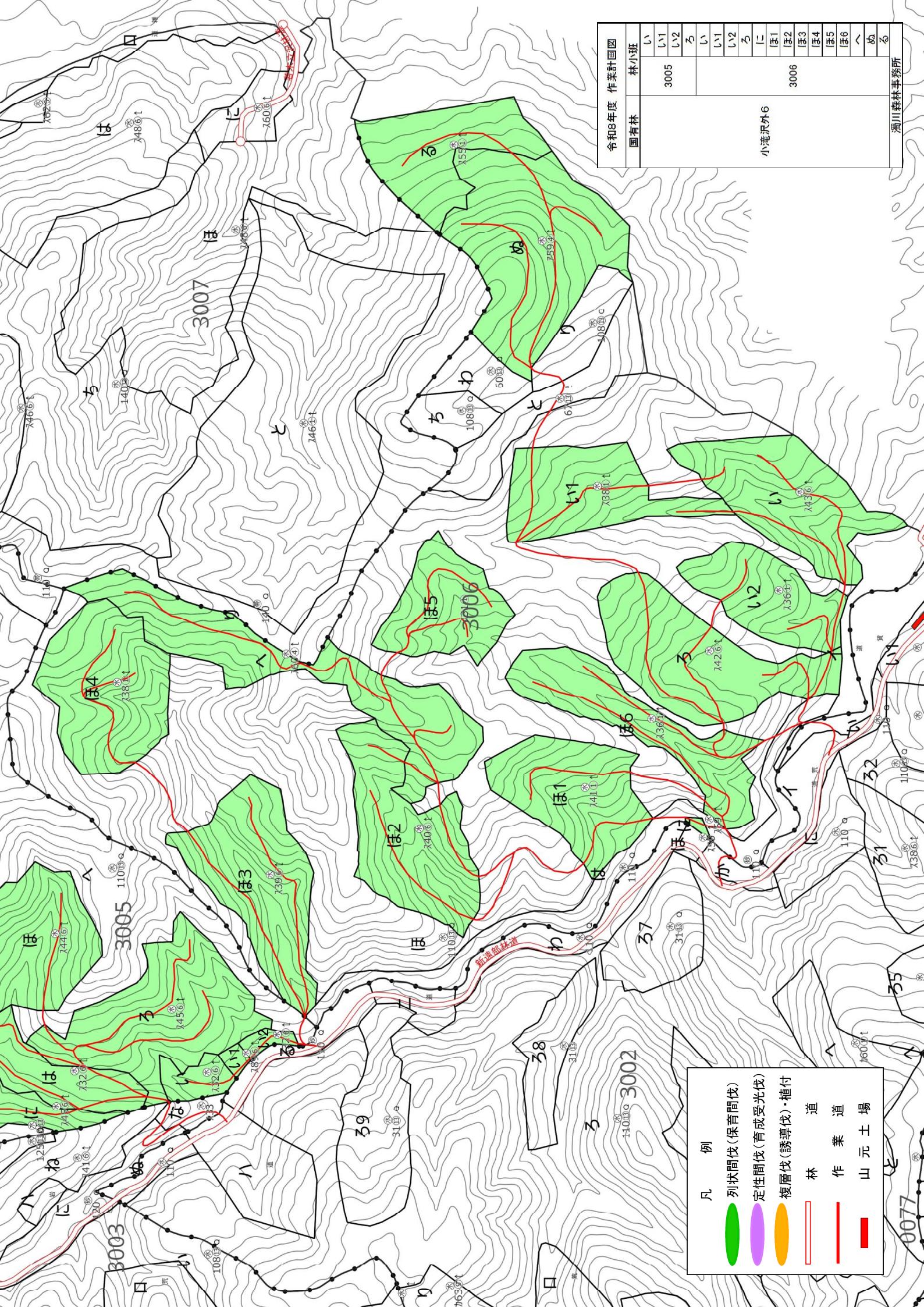
0304

0305



濁川森林事務所





## ◎ 植付条件因子表